

令和2年度 鹿児島県看護協会 鹿児島地区第4回研修会

テーマ：褥瘡ケアの基礎

令和2年度 11月28日（土）10：00～16：00

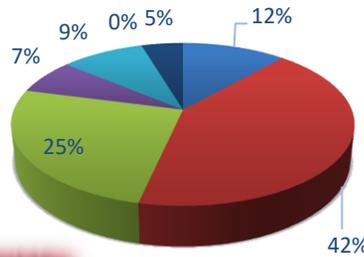
講師：大山 志保 先生（皮膚・排泄ケア認定看護師）
池田 聡子 先生（皮膚・排泄ケア認定看護師）



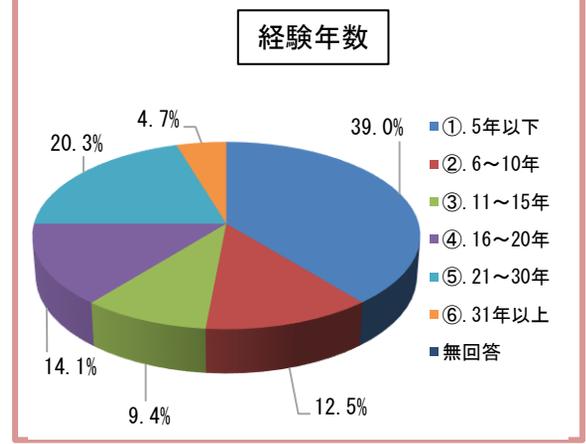
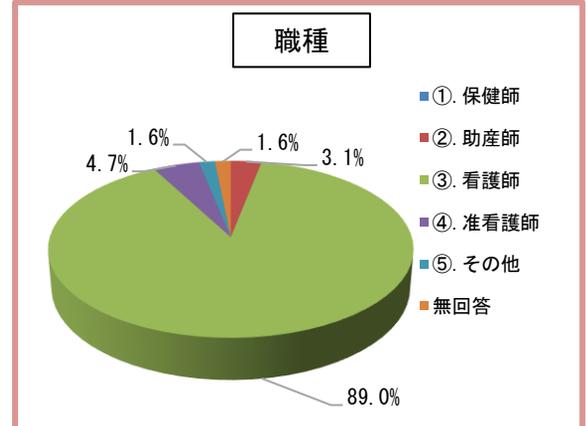
参加者:69名
アンケート回収64名
(93%)

参加の動機	構成割合(%)
1) 上司のすすめ	32.8%
2) 自分から希望	67.2%
無回答	0.0%

参加の動機



- 2-1). テーマ・内容に関心がある
- 2-2). 知識・技術を得たい・深めたい
- 2-3). 実践に役立てたい
- 2-4). 職場・自分の問題解決のため
- 2-5). 役割上必要なため
- 2-6). その他
- 無回答



《研修参加者の感想》

最新の褥瘡ケアを学べて勉強になりました。

内容が盛り沢山で、理解に苦しむ部分もあった。聞いている時は分かっているけど、最後の個人ワークシート全然できてなくて、まだまだだなと思う所でした。現場の患者さんを見ながら、復習していきたいです。アセスメント力、上げていきたいです。

勉強になりました。ありがとうございました。

症例を用いての内容が興味深かったです。局所陰圧閉鎖療法について学ぶことができ良かったです。

難しかった褥瘡やスキン-ケアにまたきちんと向き合えるようになりました。ありがとうございます。

私は病棟で褥瘡委員の為、とても勉強になりました。

とても分かりやすく、充実した研修でした。

褥瘡ケアの基礎との事でしたが、とても充実した内容で、今後の実践に役立たいと思います。

実際に現場で活かすことができることをたくさん知ることができました。

改めてケアの方向、種類や栄養面の必要性など基礎知識を学ぶ事ができ、明日から実践に生かしていきたい。ありがとうございました。

パートで訪問看護ステーションに所属していますが、在宅での生活支援で本人様、ご家族への指導が必要なケースもあり、又、自分の学習の為にも非常に役立ちました。スケールの勉強をしっかり行って、すぐに現場で役立てるようにしていきたいです。ありがとうございました。

《研修会を通して》

褥瘡ケアの基礎ということで実際の写真を多く紹介していただき、具体的な最新の被覆材や軟膏の選択、体位交換や除圧、洗浄等を知ることができました。また、皮膚の解剖・生理や患者さんの栄養状態の把握等その都度アセスメントすることが必要ということも改めて学びました。そのためには創の状態を正しく把握する。DESIGN-Rでしっかりと状態を評価し看護計画を立てることが大切。高齢化に伴い認知症、骨折、寝たきり等で今後ますます重要になってくるテーマであると感じました。

文責 野崎 尚子



入会してポイントを貯めよう!
当日、入会も出来ますよ~(*^_^*)/

入会のご案内：<http://k-kango.jp/annai/nyukai/>

